



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -



～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

活力漲る楽しいロータリー

世界へのプレゼントになろう

2015-2016 R.I.会長メッセージ

第1213回例会 2016年6月15日 No.1183号

■ 会長時間



会長 川中 敬三

第3例会唱和 ロータリーの理念(超我の奉仕)

『*人は自分1人では生きていける存在ではない。お互い支え合い、助け合ってこそ生きて行けるのである。 *人と人との支え合いは、思いやり、分かち合い、関わり合いである。相手の身になって、思いやりの心を持って関わり合うことが「ロータリーの奉仕」6根本理念である。 *「奉仕第一、自己第二」奉仕の中にこそ、幸福は存在する。奉仕の苦労は、これを受け、まあこれに打ち勝つことにより人生を高めるものである。 *ロータリーの奉仕とは、人と社会との関わり合いの基本として「超我の奉仕」を適応することである。』

6月度第3例会を迎えました、残すところ今日と次回の夜間例会で2015～2016年度は終わりです。色々な取り組みをしてきましたが反省点が多々あったように思います。自分が思うには1年で目標をやり通すクラブにはなかなか出来かねるようです。少なし3年あれば自分の目標にかなり近づく感じがします。これもロータリー、これがロータリーなのでしょう。ならば長期ビジョンをしっかりと練り上げ、3年をめどの具体的、戦略計画をより綿密に作り上げ、実行部隊のモチベーションを最大限発揮できる体制にもっていかなければなりません。議論好きが議論だけに終わらないためにも入会3、4年の方の委員長、5年めどの理事という1つの業務推進パターン化ができるといいように思います。クラブメンバー65名ぐらいで年齢構成が3,40代が2分の1,50,60代がさらにその4分に1、そして70,80代が残り数、これぐらいの年齢構成で若い人中心の組織になると活力漲る楽しいロータリーになること間違いなしだと思います。去年よりクラブとは、陵北とは、何が特徴なのか、職業が根幹ではあるが自分の仕事を持って職業奉仕とは、地域に個人として何が出来るか、クラブならどうだ、国際的には何が出来るか、連携したらどうか、25周年という1つのステップを駆け上がるにつけ考える機会がありました。ロータリーはよく単年度と言われますが、決して単に単年度になったら砂楼になり、創っては壊れの繰り返しです。今こそ次の50年へ向けて力強くスタートを切るときです。毎年会長方針の元船出していきますが、目指す方向、やり方は踏襲し、やってみての修正、改善、改良は時代とともに当然あってしかるべきです。ビジョンは大きな夢、希望、そうなりたい理想像、ならば今年、来年、再来年、具体的戦略計画に元ずいて、1つずつ確実に、丁寧に実行し、確かな信頼を勝ち取り、教育、スポーツ、障害福祉など造詣の深い魅力的なクラブへと進んでいくよう頑張りたいものです。焦らず、驕らず、一歩ずつ着実に矛を進めていきましょう。以上で会長スピーチといたします。

今回の例会(6月22日)

最終夜間例会

次回の例会(7月6日)

2016-2017年度 会長就任挨拶

賀谷 俊幸 会長

出席報告 (例会運営委員会)

6月15日(水)出席者

会員総数	53名
出席会員	39名
欠席会員	14名
ご来賓	0名
ご来客	8名
ゲスト	0名

来客者紹介 (親睦家族委員会)

6月15日(水)出席者

京都南RC	1名
広島南RC	1名
広島北RC	3名
広島中央RC	1名
広島西南RC	1名
広島城南RC	1名

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】川中 敬三 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F

【幹事】高野 憲一郎 【ホームページ】<http://www.ryohoku-rc.jp/>

【TEL】082-221-4894

【FAX】082-221-4870

幹事報告
(高野憲一郎)

■お知らせ

- 7月第2例会のご案内を配布しておりますので、ご確認ください。
- 新年度8月10(水)の例会を8月11日(木・祝)に変更をし宮島水中花火・家族同伴夜間例会の開催致します。本日、BOXへご案内文等一式を配布しておりますので、同封の葉書にてご回答をお願い致します。締め切りは7月12日(火)までとなっております。(於:安芸グランドホテル 18:30~花火終了まで ※現地集合)

- 次週の例会は最終夜間例会となります。創立25周年時に使用しましたクラブネクタイをご着用下さい。新会員の方でお持ちでないかたは、入会式でお渡ししましたクラブネクタイをご着用下さい。
- 本日発行の週報を受付へ置いておりますので、必要な方はお持ち帰り下さい。



.....:SMILE BOX

京都南RC 吉谷正紀 様

皆様お久しぶりです。本日はお世話になります。(大枚)

広島北RC 山内様、中川様、島本様

いつもお世話になっております。景色の良い所での例会を楽しませて頂きます。

川中敬三 会員

吉谷さん、ようこそおいで下さいました。今月、中小企業ひろしま(発行者、県中小企業団体中央会)の広報誌に醤油組合の理事長として載りました。チャンスがあったら読んで下さい。

堀江正憲 会員、竹内真一 会員

6月13日(月)、安佐南区・祇園学区の園児770名中143名の4保育園、1幼稚園、1児童館、合計6ヶ所が祇園小学校に、緊急避難の訓練をしました。祇園小学校6年生144名も参加しました。地域の団体、安佐南区役所、安佐南警察署、安佐消防署、合計410名の参加でした。広島経済大学、AICJ学園、イオンモール広島祇園、安佐南郵便局、広島総合警備保障、広島県小児保健研究所の見学がありました。中国新聞、大阪読売新聞、共同通信、RCCテレビ、広島テレビ、NHKテレビの取材や放送がありました。園児を避難させるのは、難しいことがわかりました。竹内会員のご協力に感謝します。この行事はボランティア活動です。

武田龍雄 会員

今日、6月15日は「信用金庫の日」です。昭和26年6月15日に「信用金庫法」が公布されたことによるものです。これからも地域貢献に努めてまいりますので、信用金庫をどうぞよろしくお願い致します。

石川貴与和 会員

昨夜14日の大吟醸を楽しむ会では216名ものお客様に来て頂き大盛況のうちに終了しました。当クラブからも多くの人に来て頂き感謝です。

竹内真一 会員

6月11日(土)に白木町、井原郷土史会主催の歴史探訪に行って来ました。松井広島市長夫妻もおいでになり、毛利元就の親戚の井原氏の鍋谷城にも登頂されました。これからも町づくりは歴史、伝統、文化を盛り込んだ町づくりをしていくと市長はことあることにおっしゃっています。ロータリーでも是非歴史探訪の企画を行って参りましょう。

当日計	26,000円	累計	1,005,000円
-----	---------	----	------------

正副会長幹事 退任挨拶

川中 敬三 会長

広島陵北ロータリークラブが創立されたのが1990年9月12日広島駅ビル内の広島ステーションホテル内の事でした。広島北ロータリークラブをスポンサークラブとして、29名のチャーターメンバー（その内北RCメンバーの息子が7名の4分に1）、これは新クラブ設立時に中を割って作ったぐらい肝いりでやられたことがうかがえます。

翌年2月当時の広島グランドホテルで、チャーターナイトを行いやっと国際ロータリークラブの一員に入ることができました。当時松井五郎ガバナーのもと、新生広島陵北RCの会長に二宮義人広陵学園理事長が就任され、幹事には南條泰南條装備工業社長でした。毎週の例会が手探り状態で、向こう3年間は例会欠席を認めない、熱が出ようが、けがをしようが這うってでも出る、結婚式や葬式は、早く済ますか、あとで行くか、それぐらい厳格に指導されました。その結果ホーム例会15年連続出席をなされた方もありました。その当時例会会場としてステーションホテルを使用していましたが、7、8年たつたごろ駅ビル内でのホテルを閉鎖するのにつけ、広島リーガーロイヤルホテルに変更し今があるわけです。周年行事の10年、15年、20年、そして25年すべてこのリーガーロイヤルで行いました。



台北松山RCとの関係ですが、国際ロータリーの認証番号が非常に近いと言う事で始まりました。陵北RCが9月、台北松山RCが12月、今年度両クラブとも25周年を迎えました。去年の9月には台北松山RCから25名の方がお出でになりました。過去何度もお出でになったリンウエンチーン前会長は、去年私共が25周年記念式典に出席したとき病気療養中とのことでしたが、去年年末お亡くなりになり寂しくなりました。今後はシアオウェイソン本年度会長様や日本に工場をお持ちのウォーンロンスツイさんとコンタクトを取りながら友好を深めたいと思います。また初代米山奨学生の黄さんが、台北の大学教授で立派になられているのも陵北の宝物です。皆さん友好クラブとしてどんどん行ったり来たりして友好を計ってください。

クラブ内に目を向けてみると、やはり25周年事業として広島市教育委員会を通して広島市中学校体育連盟へ優勝カップを贈呈したし、広島市小学校児童水泳大会へも優勝カップを贈呈した事が印象に残っています。広島市小、中学生を対象とした陸上教室の支援もメンバーの方にも周知徹底できたように思います。その他今までやってきた社会奉仕活動（桜植樹、蛍観察、など）これから新たにロータリー財団地域補助金がらみの障害者競技用車いすの寄贈支援の問題などがあります。

一つ一つの奉仕活動におけるメンバーの積極的な活動が、本年度のスローガンである「活力漲る楽しいロータリー」の礎になってきました。まだまだ十分とは言えませんがメンバー各位のご協力でどうか1年間やり通すことができしことに感謝申し上げます。本当に1年間有難うございました、次年度賀屋会長他役員の方宜しく。。

武田 龍雄 副会長

本年度、副会長を務めさせていただきました武田でございます。私はもう少して、入会9年目を迎えますが、ロータリーというものが、未だに理解できておりませんし、前任の堀江副会長さんほど、ロータリーに対する熱い想いも持ち合わせておりませんので、どうなることかと不安でしたが、皆さんのご協力のお蔭で、本年度も、本日を含めて2回の例会を残すのみとなりました。

副会長を引き受けた直後に、川中会長さんから「業界の会議と例会日がバッティングすることがあるので、その際はよろしく」と言われ、どうなるものやらと心配しましたが、川中会長には欠席の都度、会長挨拶の原稿を送って頂き、何とかその場をしのぐことができました。先ほど、『出席カード』を見比べてみましたら、会長さんより私の方が、アカマル（メーキャップ）が多いので大変申し訳なく思っております。



正副会長幹事 退任挨拶

また、25周年記念事業につきましては、賀谷会長エレクトのご配慮により、負担のかからない部門に配属させて頂きましたが、特に記憶に残っておりますのは、小学生水泳教室へトロフィを寄贈させて頂いたこと、古川の桜の植樹式、そして、ひよんな成り行きから台湾台北松山ロータリークラブの設立記念式典に参加するというこ
とで、台湾へ行く公式な理由を頂いたことです。

今後は、ニコニコ箱への出宝をはじめ、陵北ロータリークラブの益々の発展に貢献してまいりますので、引き続き、よろしくお願ひいたします。1年間、本当にありがとうございました。

高野 憲一郎 幹事

今年度、幹事を務めさせて頂きました高野です。今年度会長方針の「活力漲る楽しいロータリー」を目標に行ってきましたが、この一年間、メンバーの方には、クラブ運営等に付きまして、色々、ご迷惑をお掛けしましたが、何とか、無事、終える事が出来ました。有難うございました。理事・役員の方には、一年間、早く終わったと思われる方もおられると思いますが、自分にとっては、とても長い、一年間だったと思います。その代わり、例会が終わり次の例会が始まるまでは、とても早かった様に思います。



今思えば、新年度を迎えた、7月1日(水)に行われました7月第一例会では、何が何だかわからず、あっという間に時間が経ち、何をしたのか、全く覚えていない状態で、その夜、この一年間、続けられるのか、悩みました。

9月12日(土)には、広島陵北ロータリークラブ創立25周年記念式典、懇親会が約170名の方に参加して頂き、盛大に行われました。小学校・中学校のスポーツ大会に優勝カップを寄贈させて頂いたことや、台北松山ロータリークラブの方と懇親を持たれたことが大変うれしく思います。

12月には、台北松山ロータリークラブの25周年記念式典に、ロータリークラブの件で外出する時、いつも、小言を言われる家内に同伴してもらい、少しは理解してくれたのではないかと思います。

川中会長をはじめ、理事・役員の方に、大変お世話に成りました。特に、副幹事の二人の方には、大変助けて頂き、感謝しております。この二人の方が、いなければ、例会等もスムーズに進まなかったと思います。船場副幹事は、理事・役員会の議事録の作成やクラブ会費の徴収などをして頂きました。途中、近畿日本ツーリスト中国四国支社長に就任され、例会にもなかなか、出席できない状態が続く中でも、テープ起しをしてまで、ぎりぎりではありましたが、責任を持って、議事録を作成して頂きました。また、吉田副幹事は、例会の進行をして頂きました。いつも例会時には、予定外の事が多くあり、臨機応変に、また、素早く対応して頂き有難うございました。途中、体調を崩され入院されましたが、例会のある日には、病院から外出され例会に出て来られ、司会をして頂いた時も、何日かあった様に思います。本当に助かりました。有難うございました。武田副会長におきましたは、広島信用金庫の理事長と言う事で、業務多忙の中、メイクアップをしながらも100%出席して頂き、また、川中会長が例会欠席の時、会長代行をして頂き有難うございました。川中会長には、2年前の5月に幹事の依頼のお話が有り、それから、約2年と数か月、お供をさせて頂きました。川中会長が、クラブ運営がスムーズに行くことと、会員増強の事を、よく言われました。特に、例会では、クラブ員の親睦を図るために、夜間例会を好まれたみたいです。会員増強につきましては、4人増4人減プラスマイナス0に終わりましたが、川中会長に、何度かお供をさせて頂きましたが、時間が有れば、一人でも会員増強に行かれたみたいです。最後には、今年度は無理でも、来年度、入会に繋がればと思われていました。川中会長は、皆様もご存じの通り、お酒が好きで、お酒を飲むと手の震えが止まりますが、飲み過ぎると足が千鳥足になり、何度か扱けたこと、記憶が飛んだ事を聞きました。これからは、体には、充分、留意して下さい。

最後に、広島陵北ロータリークラブの皆様には、感謝、感謝の気持ちで、一杯です。この一年間、有難うございました。

正副会長幹事 退任挨拶

船場 誠吾 副幹事

1年間お世話になりました。理事や役員の皆様色々とお難うございました

川中会長はじめ役員の皆様には十分な活躍もできず。また都度フォローをいただき感謝申し上げます。川中会長からはエキシブでの懇親、武田副会長からは温かいお言葉をかけていただき、高野幹事には細かな色々な仕事も仕切って頂き、また同じ副幹事の吉田さんには不在時の対応その他で本当にお世話になりました。

理事会その他行事を通じてロータリーを知る1年となりました。今後も本年の経験を活かして新しい役割の中で職業奉仕の気持ちを以て活動してまいります。今後とも宜しくお願い致します。



吉田 尊禮 副幹事

こんにちは、吉田でございます。

何もわからないまま、副幹事にご指名いただき1年が終わります。

川中会長、武田副会長、高野幹事 御指導の下、当クラブの先輩方、他クラブの先輩方との交流により、船場副幹事と協力し、いろいろな方との出会いと勉強をさせていただきました。また、25周年と大きな記念事業での経験もできました。

前任者との引継ぎもないまま、初めての経験で川中会長直々に御指導も受けることもありましたが、司会では、臨機応変な対応が必要とひしひしと、難しさを感じた事もありましたが、何とか大役を終える事ができました。

今後は引継ぎと意見交換をしていき、より一層の輪ができるようがんばっていきたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。ありがとうございました。

